

TAD

TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

PREAMPLIFIER  
C600

#### ⚠️ 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。●長時間使用しない場合は、コンセントを抜くことをおすすめします。●地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、設置に関しては取扱説明書に従って必ず行ってください。

\*本機は重量がありますので、設置場所の床の強度が十分でない場合はあらかじめ補強工事が必要となる場合があります。また、底部の形状が鋭角などに残ったり、先端部により設置面に傷がついたり、撤去後も窪みが残る場合があります。

●カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。お買い求めの際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認の上、大切に保存してください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際には製造番号をご確認ください。●外形寸法はフタ、端子などを含んだ最大外形寸法です。

#### お客様サポート

<http://tad-labs.com/support/>

カタログや取扱説明書のダウンロードなどの商品サポート情報のホームページです。

商品に関するお問い合わせおよびカタログのご請求は下記のカスタマーサポートセンターへお電話どうぞ(全国共通 ☎)

バイオニアカスタマーサポートセンター(TAD相談窓口) ☎ 0120-995-823 ☎ FAX受付: 044-572-8103

\*FAXは通話料金が掛かります。予めご了承ください。

●営業時間/月曜～金曜9:30～18:00(土曜・日曜・祝日、バイオニアカスタマーサポートセンター休業日除く)

●このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店へ、もし、販売店でおわかりにならない場合は、上記のカスタマーサポートセンターへおたずねください。●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。●ハガキによるカタログの請求は希望商品名をご記入の上、〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号 バイオニアカスタマーサポートセンターへ。●ホームページにてカタログの請求受付を行っております。本カタログに記載の価格には、配送費・振付費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。

株式会社 テクニカル オーディオ デバイセス ラボラトリーズ

〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-3 <http://tad-labs.com>

©TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

ひたすら透明に、音の結晶を紡ぎだす。



PREAMPLIFIER  
C600

そのクオリティは、正確無比にして一切の虚飾を棄て去り、  
あるがままの音楽性のすべてを解き放ちます。

フルバランス回路とデュアルモノコンストラクション構造による

左右対称設計が導き出す理想のステレオ伝送へ。

自らの理論と哲学に、どこまでも忠実に極限までの性能を究める。

それは、TADの歴史にまた新たな名を刻むリファレンスの誕生。

TAD Reference Series プリアンプ〈C600〉は、

一音、一音に秘められた豊かな世界を至高の感動へと導く、

かつてない再現力を可能にします。



*Full Balance Circuit & Dual Mono Construction*

**正確無比な伝送と完璧なステレオ再生のためのフルバランス設計**

入力から出力まで、正確無比な信号伝送を実現するために、回路およびL/Rチャンネルにおける同一性への徹底したこだわりを貫いた、プリアンプとしての理想の設計を追求しました。伝送回路においては、正負の音楽信号に対して回路の動特性が完全に同一となるようフルバランス回路を採用。外部雑音やグラウンド電位の変化に対しても影響を受けない回路方式としています。また、ステレオアンプとして最も重要なL/Rの同一性を保つために同一基板ユニットを左右に配置。配線の長さやスタイリングに至るまで、すべて左右同一のデュアルモノコンストラクションとすることにより、入力端子から出力端子まで全くの同一性を追求した理想的なステレオ信号の伝送を実現しています。

純粹に、そして高精度に、テクノロジーを磨き上げることで、  
信号はTADの絶対基準となる音へと昇華される。

### *Vibrate-Absorber Technology*

外部からの振動やノイズを防ぎ、電気的にも安定したアルミニウム削り出しシャーシと3点支持インシュレーター

無垢のアルミニウム塊から精密加工によって削り出される仕上り厚33mm、質量15kgのシャーシは、スピーカーなどの振動による影響を極限まで抑える高い制振性に加え、安定したグラウンド電位を獲得。また、シャーシと同じく高精度な加工が施されたボディ部も接合面の精度が高く、振動や外来ノイズの影響を抑え、入力信号に忠実な極めて純度の高い音楽再生に大きく貢献しています。さらに、スパイク形状3点支持インシュレーターを採用することで確実な安定性を確保。設置面から受けるストレスから解放し、C600の持つポテンシャルのすべてを発揮できるよう隅々まで対策がなされています。



精密加工アルミニウム削り出しシャーシ



大容量電源部



高音質TADカスタム電解コンデンサー

### *Low-Noise Technology*

本体と電源部を分離した2筐体設計をはじめ、クリアな信号伝送のためのローノイズ化を細部に至るまで

電源部が増幅回路や信号径路に及ぼす影響を排除するために、アンプ本体から電源部を分離した2筐体構成を採用。別筐体とすることで電源トランスの振動や漏洩磁束によるノイズの発生を抑えると同時に、パワーアンプ級の400V Aクラスの強力なトロイダルトランスの搭載を可能としました。これにより、いかなる大信号や急峻な信号変化にも対応した正確な伝送を可能にする高い忠実度を実現。さらに、不要な雑音電流を打ち消すフルバランス回路設計の特性と合わせ、高次元でのローノイズ化を達成しています。

操作キーや表示部は直流による動作方式を採用。さらに、制御配線をセンターシールド内に格納し干渉を防止

本体の操作キーをはじめLED表示や照明は音質への影響を考慮し、直流で動作する回路方式を採用。さらに、制御系配線や電源は、筐体内を中央で仕切るセンターシールド内に収納することで、回路基板への干渉を防ぐとともに、回路間のセパレーションや筐体の剛性をより高める構造としています。



フルバランス設計出力回路

### *High Quality Precision Parts*

高音質カスタム電子ボリウムや超精密ボールベアリングなど、高品位かつ高精度な専用パーツを厳選

C600に採用された新開発のラダー抵抗切替型電子ボリウムは、-100dB以下でも絶対誤差0.1dB以下、左右チャンネルの減衰量偏差は測定限界を達成。回路が発生する歪み率も0.0005%以下(1Vrms入力時)です。さらに、入出力端子のインピーダンス変化が極めて少なく、ボリウムを絞った時も音痩せすることがありません。この電子ボリウムをL/Rに独立配置とすることで、相互の同一性を担保し、正確な音像定位と音場を実現しています。また、入力切替と音量調整の軸受け部に直径41mmの精密ボールベアリングを採用。ハイエンド機にふさわしい高精度な操作感を獲得しています。



新開発ラダー抵抗切替型電子ボリウム

### TAD-C600 仕様

■主な機能 ●ミュート機能 ●ディスプレイOFF ●モード設定 / ファインボリウム調整、ボリウム表示モード切り替え、L/Rバランス調整、入力レベル設定、オートパワーダウン設定

■入力端子 / バランス入力×3、アンバランス入力×3 ■出力端子 / ラインバランス出力×2、アンバランス入力×2 録音・バランス出力×1、アンバランス出力×1 ■定格出力電圧 / バランス出力1.5 V、アンバランス出力0.75 V ■最大出力電圧 / バランス出力20 Vrms、アンバランス出力10 Vrms ■定格歪率 / 0.0015 % (バランス出力、1.6 V、1 kHz) ■SN比 / 120 dB (HF-A、ショートサーキット) ■周波数特性 / 10 Hz~100 kHz (-1 dB) ■利得 / 12 dB ■最大許容入力電圧 (Vol., -40 dB) / 20 V (バランス)、10 V (アンバランス) ■電源電圧 / AC 100 V、50 Hz / 60 Hz ■消費電力 / 52 W ■待機時消費電力 / 0.5 W以下 ■外形寸法 / 本体部: 450 mm(W) × 150 mm(H) × 440 mm(D)、電源部: 220 mm(W) × 185 mm(H) × 430 mm(D) ■質量 / 本体部: 29.0 kg、電源部: 15.0 kg

### *Simple Signal Circuit*

信号入力から出力まで、シンプル化を徹底し、音質劣化の要因を伝送径路から極力排除

「最小限の機能によるシンプルな信号径路が正確で高音質を生む」というTADの思想に基づき、出力段は入力信号を電子ボリウムで音量調整後、電圧増幅は1段だけの極めてシンプルな回路構成としました。さらに、2系統の出力端子には、それぞれ専用の増幅回路を装備することで、音質劣化の原因となる出力回路での信号分岐や後段接続機器同士の干渉を排除しています。また、音楽信号をできるだけシンプルかつ正確に伝送するために、録音出力も音質への影響を配慮し、モニタースイッチを排除。パススルー機能も入力信号として扱うことで信号切替回路を設けず、入出力間利得をゼロとするよう設計しています。

### *Advanced Operation Technology*

複数のC600を同期制御するExtreme Link機能を装備

Slave端子に接続したC600を同期させ、モノラルプリアンプ動作や3チャンネル以上のプリアンプとしてコントロールができる、Extreme Link機能を装備。よりハイエンドなオーディオシステムやシアターシステムの構築も可能です。

ソース機器に合わせて入力端子別の感度調整が可能

再生機器が変わっても違和感なく鑑賞できるよう、各入力端子別に単独で感度調整ができる入力レベル設定機能を装備。ソース機器の出力レベルに合わせて予め設定することで、スムーズな入力切り替えが可能です。



リモコン

電源部リアパネル

本体部リアパネル